

講演会¹のお知らせ

水林章 「フランス語で/に生まれなおす」

7月13日（月曜日） 16時20分（開場 16時）

徳島大学「地域連携大ホール」 けやきホール



水林章

フランス語および日本語による作家。翻訳家。上智大学教授。

1951年生まれ、東京外国語大学、東京大学大学院、ポール・ヴァレリー大学（モンペリエ）、エコール・ノルマル・シュペリエール（パリ高等師範学校）で学び、1983年以来、明治大学、東京外国語大学、上智大学でフランス語フランス文学を教授。

2011年、フランス語による著作『Une langue venue d'ailleurs（他所から来たことば）』でフランス語作家連盟から Prix littéraire de l'Asie 2011 de l'Association des écrivains de langue française（フランス語作家連盟アジア文学賞）などの賞を獲得。2013年に出版した『Mélodie. Chronique d'une passion（旋律。ある情念の日録）』では、「中央愛犬家協会賞2014」（Prix littéraire de la Société centrale canine 2014）などを贈られている。

日本語の著作として『学校の悲しみ』、『モーツァルト《フィガロの結婚》読解：暗闇のなかの共和国』、『公衆の誕生、文学の出現：ルソー的経験と現代』などがある。

¹ 在日本フランス共和国大使館による「フランス語作家招聘活動」（Venues d'auteurs de la Francophonie, Ambassade de France au Japon, Attribution de subvention No.23/2015.）助成による。フランス語作家招聘ですが、講演は日本語で行われます。